

# 宇都宮市の新型コロナウイルス感染症対策

令和2年9月30日 宇都宮市新型コロナウイルス感染症危機対策本部

1 検査体制の強化

2 情報提供の強化

3 相談体制の強化

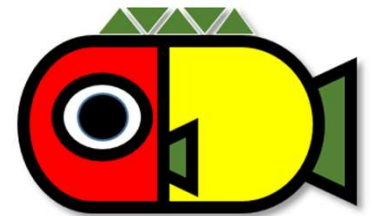
4 予防・まん延防止策の実施

5 市民生活の維持

6 事業者等への支援

令和2年2月 「宇都宮市新型コロナウイルス感染症危機対策本部」設置  
3月 経済部内に「経済対策検討チーム」設置  
4月 保健所への応援体制拡充  
危機対策本部内に「総合支援班」設置  
行政経営部内に「特別定額給付金実施本部」設置  
7月 「宇都宮市新型コロナウイルス感染症対策基金」設置  
子ども部内に「子育て家庭応援緊急対策事業事務局」設置

うがい手洗い  
つめの間も  
のこさず洗って  
みんなでコロナを  
やっつけろ！



## 1 検査体制の強化

### 検査を必要とする市民への検査機会の拡充，クラスター発生時の迅速な対応

- ・宇都宮市衛生環境試験所における検査能力の拡充（PCR検査機器の追加購入，検査用試薬・保護具等の購入）
- ・ドライブスルー方式の「宇都宮市PCR検査センター」設置，検体採取所の臨時開設対応
- ・民間検査機関への委託拡大

1日あたりの検査能力(令和2年9月25日現在)

市	委託医療機関	合計
36人	231人	267人



検査実績(令和2年9月25日現在)

市	委託医療機関	合計	陽性者数※1	陽性率※2
3,073人	3,614人	6,687人	132人	2.0%



※1 栃木県及び他県の事例として計上されている人数を含むため，本市の発生状況とは一致しません。

※2 検査数のうち陽性者の割合(国内の陽性率4.7%:9月25日現在厚生労働省ホームページ)

## 2 情報提供の強化

### 正確で分かりやすく、かつ状況の変化に即応した情報提供

- ・ ホームページ・広報紙の充実、各種メディアを活用した情報提供
- ・ 「新しい生活様式」「心の健康づくり」周知用リーフレットの作成・配布
- ・ 「広報うつのみや臨時号 新型コロナウイルス感染症対策特集」の作成・配布



## 3 相談体制の強化

### 市民の不安をいち早く解決できる環境整備

名称	主な相談内容	設置	相談実績(累計)
宇都宮市帰国者・接触者 電話相談センター	新型コロナウイルス感染者との接触、 感染が発生した店等への訪問等について	1月	11,591件
宇都宮市新型コロナ 生活相談センター	宇都宮市の支援制度等について	4月	419件
新型コロナウイルス感染症 緊急経済対策コールセンター	企業等応援助成金、新業態開拓等支援補 助金などについて	4月	7,949件※
特別定額給付金コールセンター	特別定額給付金の申請について	5月	19,514件

※令和2年7月末現在(その他8月末現在)

## 4 予防・まん延防止策の実施

国・県と統一的な対応を図りながら、市有施設や市内事業者等への対策を実施

### 医療従事者等への対策

- ・(国)医療機関・社会福祉施設等へのマスク等の配布
- ・夜間休日救急診療所における屋外医療コンテナの設置
- ・市が保有する雨合羽等を防護服の代用品として拠出
- ・寄付を受けたマスク等の医療機関・社会福祉施設等への配布
- ・寄付を受けた農業資材を用いた防護服の作成・提供

### 公共交通への対策

- ・地域内交通における過密運行を回避する取組への補助  
⇒ 740便 約200万円(補助見込)
- ・バス・タクシー等の車内消毒等に要する費用助成  
⇒ 975台 約3,100万円(補助見込)
- ・混雑緩和に向けた路線バス増便に要する費用助成  
⇒ 81便 約6,000万円(補助見込)

### その他の対策

- ・新しい生活様式に基づき、地域行事等の実施の参考とするための「宇都宮市地域活動ガイドライン」の策定
- ・3密を回避するためのオープンカフェ推進 「ミヤ・ストリート・デザインテラス」事業実施 ⇒ 22店舗
- ・関係団体等を通じた市内事業者への職場内での感染防止対策の協力依頼(依頼文書送付)
- ・インフルエンザ予防接種費補助事業の対象者の拡大

### 市有施設等における対策

- ・市立全小中学校の臨時休業・感染防止対策の実施  
⇒ 学校における対応ガイドラインの策定  
⇒ 小中学校への感染症対策物資等の配備
- ・市有施設の休館等対応・感染防止対策の実施  
⇒ 利用キャンセルの場合の利用料の返還  
⇒ 窓口やカウンターにおける簡易間仕切りの設置や椅子等の間隔の確保  
⇒ 救急に必要な感染症対策資器材等の整備  
⇒ 避難所への感染症対策物資の配備  
⇒ 文化会館、悠久の丘におけるサーマルカメラの設置
- ・大型イベント等の中止・実施方法の変更等  
宇都宮城桜まつり、フェスタmy宇都宮、総合防災訓練、宮まつり、宮っこフェスタ、ジャパンカップ ほか



## 5 市民生活の維持

### 市民ニーズや国の動向を捉え、市民の生活を支えるための支援策等の実施

#### 収入が減少した方向け

- (国)緊急小口資金総合支援資金貸付(無利子, 最大80万円)
- (国)新型コロナウイルス感染症対応休業支援金(月額最大33万円)
- (国)住居確保給付金(家賃相当額, 原則3か月分)

- ・市税の徴収猶予(個人事業主を含む) ⇒ 45件
- ・介護保険料の減免 ⇒ 59件
- ・国民健康保険税の減免 ⇒ 408件
- ・水道料金の支払い猶予 ⇒ 403件
- ・市営住宅使用料の減免 ⇒ 16件
- ・奨学金・就学援助制度の弾力的運用

#### すべての市民向け

- (国)特別定額給付金(1人10万円)  
⇒ 236,842世帯 約520億円給付済  
給付率 本市人口の99.7%
- ・宮の食ベトク<sup>1</sup>チケット (5,000円で6,500円分の飲食ができる  
プレミアム付飲食券 早期利用で更に1,000円分の飲食券と交換)  
⇒ 40万冊完売(9月6日) 利用期間6月29日~12月28日
- ・マイナポイント申込者に上乘せポイント(1,000円)付与

#### 子育て世帯向け

- (国)子育て世帯への臨時特別給付金(児童手当の受給児童へ1万円)  
⇒ 64,163件 約6億4千万円
- (国)ひとり親世帯への臨時特別給付金(児童扶養手当受給世帯へ5万円)  
⇒ 5,028件 約3億円

- ・「うつのみや17(いいな)・18(いいわ)応援給付金」  
(17・18歳の子のいる世帯へ1万円) ⇒ 1,268件 1,268万円
- ・「うつのみや赤ちゃん応援特別給付金」(新生児の世帯※へ10万円)  
⇒ 10月下旬から支給開始

※令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した児童の養育者



#### 学びの機会の確保

- ・小中学校休業期間中の子どもの家等の開設, 教職員による児童の預かり実施
- ・オンラインによる学びなどの機会を確保するICTの活用  
⇒ 国の「GIGAスクール構想」に基づき, 今年度末までに市立小中学校に児童生徒1人1台端末を配備予定

令和2年8月末現在

## 6 事業者等への支援

事業者等のニーズや国の動向を捉え、社会経済の維持・回復に向けた支援策の実施

### 収入が減少した事業者等への支援

- (国)持続化給付金(最大法人200万円, 個人100万円)
- (国)家賃支援給付金(最大法人600万円, 個人300万円)
- ・市税の徴収猶予 ⇒ 224件
- ・「宇都宮市企業等応援助成金」(最大法人50万円, 個人25万円)  
⇒ 7,976件 約17億6,900万円給付
- ・「宇都宮市農業応援助成金」(最大25万円)  
⇒ 8件 196万円給付
- ・新型コロナウイルス感染症対策特別資金  
(3年間実質無利子, 最大3,000万円)  
⇒ 1,413件 133億9,300万円(貸付)
- ・家賃減免支援補助金(家賃を減額した貸主へ最大50万円)  
⇒ 83件 約1,660万円(交付決定)
- ・家賃支援助成金(賃貸物件の借主へ最大法人75万円, 個人最大37万5千円)  
⇒ 94件 約1,100万円(交付決定)
- ・宮の食ベトク<sup>1</sup>チケット(プレミアム付飲食券)(再掲)  
⇒ 取扱店舗 1,438店舗
- ・職員による餃子, 花き, 牛肉等の販売促進

### 感染症対策支援

- ・「新業態開拓等支援補助金」  
(デリバリー, 通販, 3密回避などの感染症対策経費の1/2)  
⇒ 203件 約5,300万円(交付決定)
- ・地域内交通における過密運行を回避する取組への補助(再掲)
- ・公共交通における車内消毒等に要する費用助成(再掲)
- ・公共交通における混雑緩和に向けた増便に要する費用助成(再掲)

### 医療従事者への支援

宇都宮タワーにおける医療関係者等応援ライトアップの実施  
(4月~6月)

### 観光需要回復に向けた支援

観光需要回復に向けたプロモーションや施策を調整中



令和2年8月末現在

## 新型コロナウイルス感染症に係る補正予算額 (一般会計・特別会計)

区 分	予 算 額	主 な 内 容
令和2年3月補正(令和1年度予算)	2億1,909万5,000円	(国)保育所等における消毒液等の購入費の助成 (市)学校休業に伴う子どもの家の開所
令和2年3月補正(令和2年度予算)	17億7,600万円	(市)新型コロナウイルス感染症対策特別資金貸付金, 予備費
令和2年5月補正(臨時会)	555億6,100万円	(国)特別定額給付金, 子育て世帯への臨時特別給付金 (市)企業等応援助成金, 新業態開拓等支援補助金
令和2年6月補正(先議分)	11億1,000万円	(市)プレミアム付飲食券事業, 家賃減免支援補助金
令和2年6月補正(通常分)	85億6,092万7,000円	(市)新型コロナウイルス感染症対策特別資金貸付金(追加)
令和2年6月補正(追加分)	19億2,692万2,000円	(国)ひとり親世帯臨時特別給付金 (市)17歳・18歳への給付金, 家賃支援助成金
令和2年9月補正	9億1,090万4,000円	(市)新生児への給付金, インフルエンザ予防接種費補助拡大
<b>合 計</b>	<b>700億6,484万8,000円</b> うち市単独事業費 <b>131億3,171万6,000円</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 国庫補助 約558億円</li> <li>◆ 財政調整基金からの繰り入れ 約65億円</li> <li>◆ 宇都宮市新型コロナウイルス感染症対策基金 設置</li> </ul>



## 今後の取組



1 検査体制の強化

2 情報提供の強化

3 相談体制の強化

4 予防・まん延防止策の実施

5 市民生活の維持

6 事業者等への支援

「宇都宮市新型コロナウイルス感染症危機対策本部」を設置し、市民ニーズや国・県の動向を踏まえながら全庁一丸となって対応してきた。



◆ 早期発見と感染拡大防止のための【検査体制のより一層の強化】  
⇒ 身近な医療機関での診療から検査につながる体制の強化，  
唾液検査の活用

◆ 感染拡大防止と市民サービスの向上，行政事務の効率化のための  
【デジタル化の推進】  
⇒ ICTの活用による「新しい生活様式」への対応策検討，  
行政事務のデジタル化のより一層の推進



引き続き必要な対応を継続するとともに、状況の変化を見極めながら、新たな対応策を検討していく。